

保護者の皆様

小中一貫教育だより H28.12 大泉第二中 大泉第二小 大泉南

小中一貫教育研究・・・2年目に！

1月20日には練馬文化センターで発表があります！

練馬区では、小学校と中学校が学習指導や生活指導における連携を図り、9年間を見通した指導方針のもとで子供たちを育てる小中一貫教育に取り組んでいます。中学校区ごとに2～3校の組み合わせを決めて研究グループを作っています。本学区では、大泉第二中学校グループとして、大泉南小学校大泉第二小学校と共に、3校で昨年度から研究を進めています。

研究の大きな柱として、27年度28年度の2年間を通して、以下のテーマを設定し、中学校小学校の教員全員で、授業研究を進めています。

研究テーマ 9年間を見通して行う学習指導の充実
各教科等における系統的・継続的な指導の充実

今年度も小・中学校教員全員が、国語、社会、算数・数学、理科、外国語・英語、音楽、図工・美術・技術、家庭科、養護・栄養士と10の分科会に分かれて研究に取り組んでいます。9月29日には大泉南小学校で分科会（養護栄養分科会以外）ごとに研究授業をし、講師を招いて協議会を行い、研究を進めました。裏面に、9月の大泉第二小学校で行われた各分科会の研究テーマと研究授業の様子を記載しました。1月20日に練馬文化センターで行われる「小中一貫教育フォーラム」では2年間の研究の成果を発表します。COCOネリでは、ポスターによる発表も行います。

今年も小中の交流活動が行われました！



小学6年生が中学校に訪問。
生徒会役員による中学校生活の説明。



小学校6年生対象。中学校の先生による
英語の授業体験。

9月29日の大泉第二小学校での研究授業の様子（分科会テーマ）

<p>国語 自分の思いや考えを書き表すことができる児童・生徒の育成～書くことの指導法の工夫・改善について～</p>	<p>社会 児童生徒の関心意欲を引き出しつつ、資料を読み取る力を育成するための指導の工夫</p>	<p>算数・数学 基礎基本の定着・課題解決</p>
		
<p>理科 見通しをもって主体的学ぶ児童・生徒の育成</p>	<p>体育 発達段階を意識した一人一人の課題解決の方法</p>	<p>外国語 「話す」領域に重点をおいた児童・生徒のコミュニケーション能力の育成</p>
		
<p>音楽 思いをもって豊かな表現をしよう ～気持ちも友達も音につなげて～</p>	<p>図工・美術・技術 感じ取るよろこび、つながる楽しさ ～鑑賞活動を通して～</p>	<p>家庭科 日常生活に役立つ基礎的・基本的な技能を身に付けようとする児童・生徒の育成</p>
		



小学校低学年・高学年・中学校と、発達段階に合わせて、食物アレルギーを扱った授業を行いました。

養護・栄養分科会テーマ「食を通して児童・生徒の心身の健康を育む
—食べ物アレルギーを正しく理解し、自他の健康に関心をもつ—」